

# 和歌山市産業振興アクションプラン

(前期 H28-H31)

和歌山市

平成29年3月

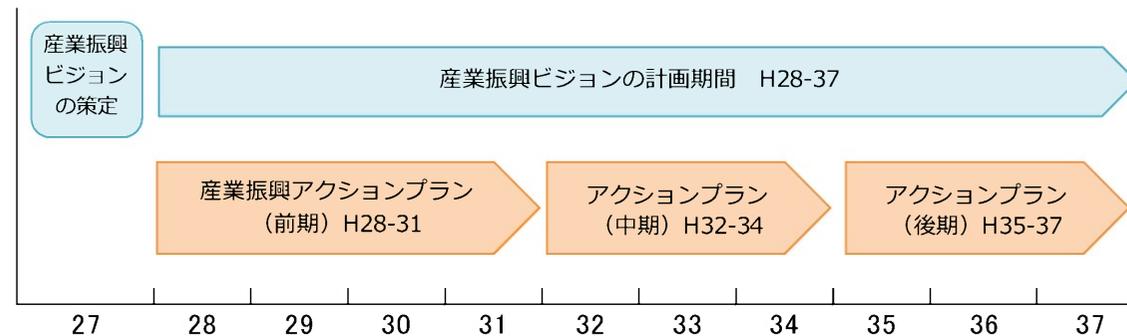
## 産業振興アクションプランについて

### ◆位置付け

本市では、平成28年3月に和歌山市産業振興ビジョンを策定しました。そのビジョンの実効性を担保するために、ビジョンの戦略に基づく具体的な取組を検討・事業化し、アクションプランとして取りまとめ、進捗管理を図っていくこととしています。

アクションプランは、ビジョンの計画期間である平成28年度から平成37年度を、前期（平成28年度から平成31年度）、中期（平成32年度から平成34年度）、後期（平成35年度から平成37年度）の3期に分けて作成する実施計画で、各期の主要事業を示すものとします。

【産業振興ビジョンとアクションプランの計画期間】



### ◆P D C Aサイクル

毎年度、各事業の効果を検証し、その結果を踏まえて、事業内容の見直しや次のステップのための新たな事業の構築等を検討、実施していきます。新たな事業の構築に関しては、スクラップアンドビルドによる予算編成に留意します。

また、事業の実施にあたっては、県等との施策と重複することのないよう連携や役割の整理を図るとともに、実効性を高めるために職員の現場力の向上を図りながら取り組んでいくこととします。

## 産業振興アクションプランについて

### ◆前期アクションプラン

#### (1) 計画期間

平成28年度から平成31年度までとします。

#### (2) 構成

本アクションプランは、事業名、事業内容、実施期間等を記載した取組を、産業振興ビジョンの4つの戦略テーマ及び12の戦略ごとにまとめています。

また、アクションプラン全体の達成度を測る成果目標を設定しています。

#### (3) 特色

本アクションプランは、産業振興ビジョンに基づき本市の経済成長の実現に取り組む初期の実施計画であることから、産業資源・人的資源の発掘や磨き上げに着手するなど、産業振興の基盤となる事業を中心としております。

また、海外の活力を本市の経済成長に取り込むため、別途国際戦略を検討・策定することとし、産業の海外展開に関する事業等を盛り込みます。

**アクションプランに記載している事業は、予算が確定していないものや、検討段階のものを含みます。それらの事業は、予算編成作業（補正予算等を含む。）や議会の議決を経て確定していくものですので、取扱いにはご注意ください。**

# 産業振興ビジョン・アクションプランの推進による本市の経済成長イメージ

— =アクションプラン  
の主な事業

- ★企業立地奨励金制度の拡充
- ★首都圏での企業誘致
- ★動画等による企業立地の魅力発信 など

- ★企業マッチングシステムの構築 など

**付加価値額の増加 = 経済成長**

**「2つの需要」と「供給」を刺激し付加価値の増加を図る  
(需要増⇒供給増⇒所得増⇒更なる需要増のサイクル)**

域外からの**需要**の増  
(出荷額、投資額、観光消費)

域内における**供給**の増  
(労働生産性×労働者人口)

域内における**需要**の増  
(事業者間取引、市民の消費等)

海外への展開  
(国際戦略)

製造業、農林  
水産業の  
出荷額の増

観光消費の増

労働生産性  
の向上

働く人材・  
移住定住者  
の増

人口密度  
の増  
優秀な担い  
手の増

市外への消費・  
投資の流出抑制

魅力的な新たな  
商品・サービス  
の増

- ★ビジネスチャンス創出支援事業
- ★中央卸売市場の再整備・国際化
- ★姉妹都市への物産・観光PR事業
- ★ジャパンチャンネルによる産業観光情報発信
- ★外国人観光客誘客促進事業 (WEBを活用した情報発信、甲冑歴史体験等) など

- ★サービス産業生産性向上に関する課題等の研究 など

- ★移住定住促進事業 (シティプロ動画等)
- ★わかやま就職応援プロジェクト
- ★働く女性の活躍推進事業
- ★奨学金返還助成制度
- ★3大学を活かしたまちなか活性化
- ★都市再構築戦略事業
- ★市街地再開発事業 など

- ★市産品登録制度
- ★企業立地奨励金制度の拡充 など

- ★産業振興プラットフォームの構築 (地場産業PR、マッチングシステム等)
- ★市産品登録制度
- ★チャレンジ新商品認定事業の拡充 など

- ★和歌山市版DMO事業
- ★観光資源開発・旅行商品造成事業
- ★観光情報センターの設置
- ★和歌山城及び周辺の魅力向上 など

- ★「リノベーションまちづくり」の推進
- ★クラウドファンディング活用支援事業
- ★チャレンジ新商品認定事業の拡充 など

産業資源・人的資源等の発掘と磨き

## 産業振興ビジョンの4つの戦略テーマ及び12の戦略

### テーマ1 既存産業の更なる成長促進

- 【1-1】 製造業の強みを次世代に引き継ぐための中核的企業の発掘と成長促進
- 【1-2】 歴史と伝統ある産業の持続的な発展を目指すためのブランド化
- 【1-3】 地域の生活を支えるサービス産業の生産性向上

### テーマ2 新事業創出と産業間連携等の促進

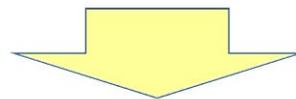
- 【2-1】 生活を豊かにする新ビジネスの創出と創業者の育成
- 【2-2】 和歌山の特産品・特性を活かしたコラボレーションの促進
- 【2-3】 和歌山の魅力を総動員した企業立地の推進

### テーマ3 観光の稼ぐ力の強化

- 【3-1】 地域資源の再評価等によるブランド力の強化と観光資源の創出
- 【3-2】 和歌山観光の効果的プロモーションによる滞在型観光の促進
- 【3-3】 外国人観光客の誘客拡大

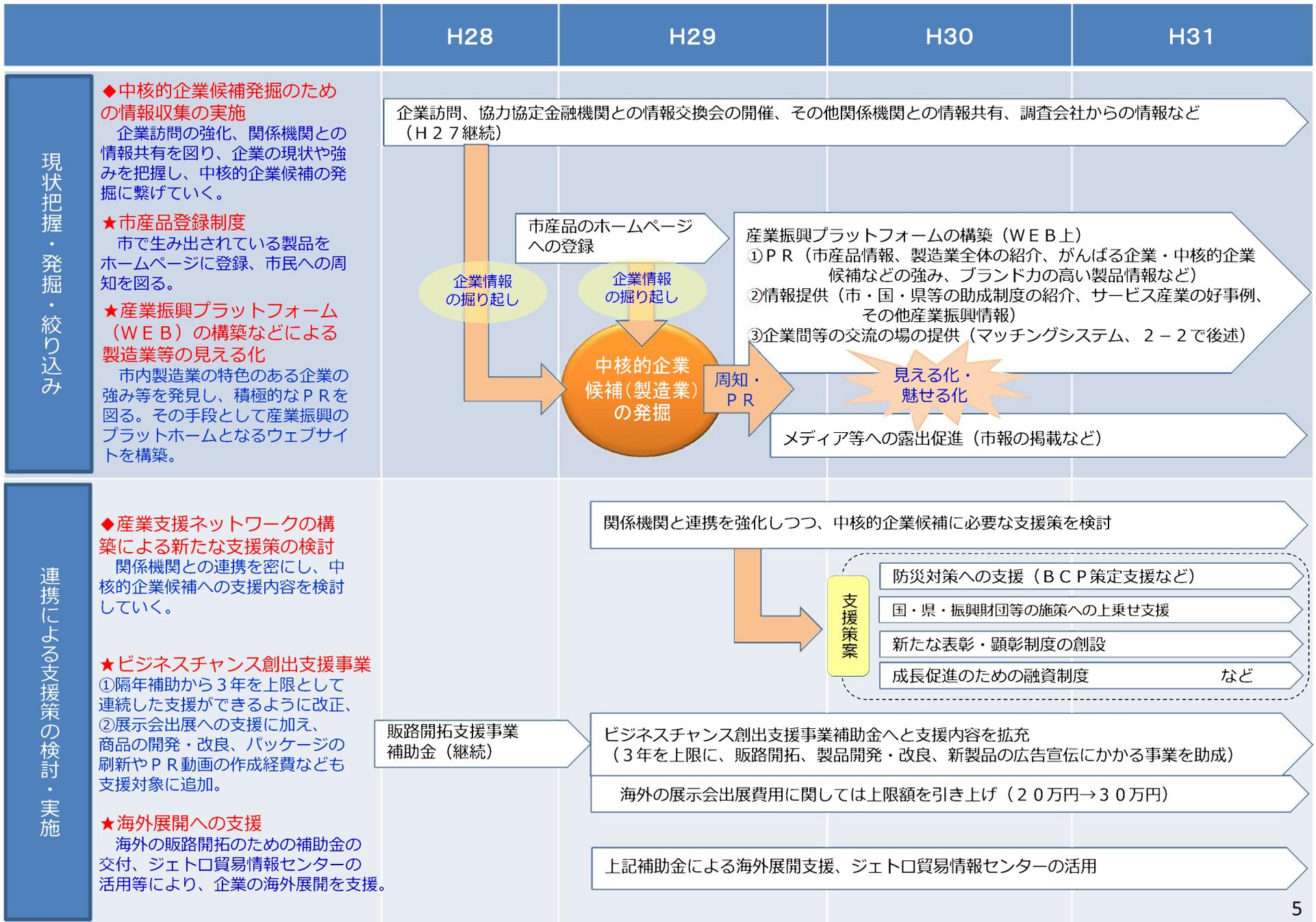
### テーマ4 産業を支える「ひと」の確保と「まち」の形成

- 【4-1】 和歌山を愛し、暮らし働く人材の育成・確保
- 【4-2】 女性・高齢者など誰もが働きやすい環境づくり
- 【4-3】 産業を支えるまちづくりの推進



<12の戦略のアクションプラン>

# 1-1 製造業の強みを次世代に引き継ぐための中核的企業の発掘と成長促進



# 1-2 歴史と伝統ある産業の持続的な発展を目指すためのブランド化



# 1-3 地域の生活を支えるサービス産業の生産性向上

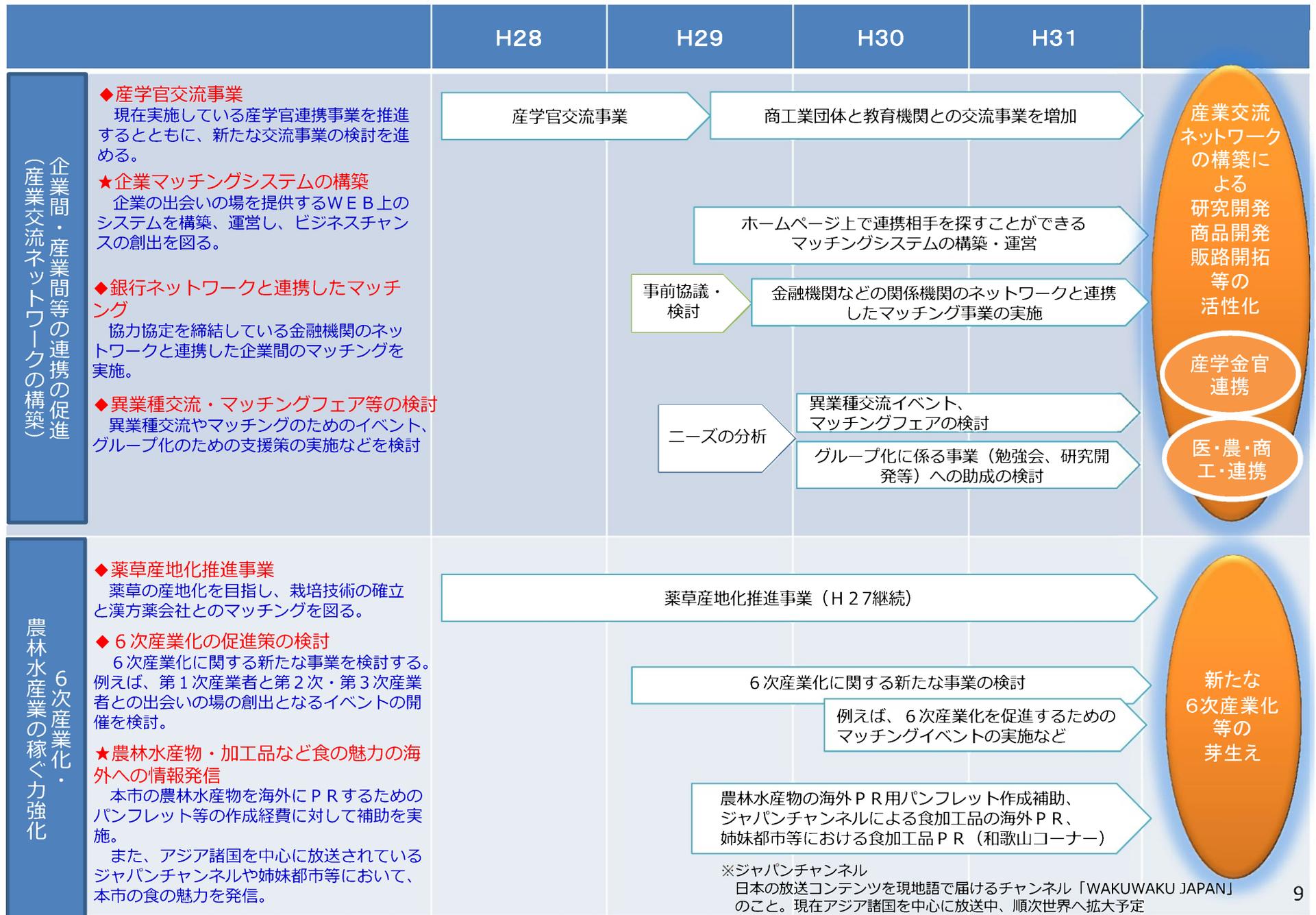
	H28	H29	H30	H31
<b>全</b>  <b>体</b>	<p>★市産品愛用運動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>市産品登録制度 市で生み出されている製品をホームページに登録、市民への周知を図り、製造業の地産地消を推進。</li> <li>公共調達への優先活用 市の物品調達や工事発注等で市産品の優先活用を図る。</li> </ul> <p>◆観光消費の拡充（3-1、3-2、3-3）</p>			
	<p>市産品登録 ⇒市民への周知 ⇒地産地消の拡大 ⇒地産他消へ</p> <p>市における市産品の優先活用</p> <p>観光振興施策の推進 ⇒観光消費UP ⇒サービス産業の付加価値向上</p>			
<b>分</b>  <b>野</b>  <b>別</b>	<p>★生産性向上に関する課題やベストプラクティスの研究等 サービス産業の生産性向上のための課題やベストプラクティス（好事例）を研究。必要に応じて調査委託の実施やホームページでの事例紹介を検討。 また、平成31年度の図書館の移設に伴いビジネスコーナーの設置も検討。</p>			
	<p>生産性向上のための課題等の研究</p> <p>ホームページで事例等の紹介</p> <p>ビジネス支援図書館事業</p> <p>必要に応じて調査委託</p>			
	<p>【一般的な業種別施策の例】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>宿泊業・・・IT利活用、業務フロー改善、新規需要創出等</li> <li>飲食業・・・ベストプラクティス普及促進、IT利活用、新規需要創出等</li> <li>介護・・・人材確保サイクル確立、人的資源の質向上、IT利活用、小規模事業者の連携強化等</li> <li>商業・・・ITを活用した新規需要創出と業務効率化、物流効率化や自動化等</li> </ul> <p>宿泊・飲食業、医療・福祉、商業、その他サービス業 ⇒本市の特性に応じた施策の検討</p> <p>IoTやロボット技術等の活用</p>			
<p>◆ターゲットを絞った分野別施策の検討</p> <p>本市の特性に応じた、優先順位をつけた施策を検討。例えば、事業所数の割りに付加価値額が低い「宿泊・飲食業」を対象とした施策や、本市の製造業の技術を活用したサービスの高度化のための施策などを検討。</p>				
<p>★医療・福祉分野等に関する取組</p> <p>人材が不足している分野の高等教育機関の誘致を進めるとともに、奨学金の返還助成を実施（4-1）。</p>				
<p>人材が不足している分野の大学等の誘致、奨学金返還助成 ⇒優秀な担い手の確保 ⇒人材不足の解消とともに業務の効率化も図る</p> <p>奨学金返還助成の参画企業・学生等の募集（医療、介護、福祉人材の確保）（H28新規）</p> <p>H30看護学部、H31教育学部、H33薬学部開校（予定）</p>				
<p>★卸売業分野に関する取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>中央卸売市場の再整備 建物や設備の老朽化等による施設整備が喫緊の課題となっていることから、再整備を契機に、コールドチェーンの強化等を図る。</li> <li>中央卸売市場の国際化（輸出研修会の開催など） 市場関係者を対象に、輸出に関する意識を醸成する研修会を開催。関西空港に近い立地条件を生かした、輸出拠点としての可能性を探る。また、商社とのマッチングも検討。</li> </ul>				
<p>中央卸売市場の再整備、コールドチェーンの強化</p> <p>中央卸売市場の国際化検討（事業者の意識醸成等）</p> <p>商社とのマッチングなども検討</p>				

## 2-1 生活を豊かにする新ビジネスの創出と創業者の育成

	H28	H29	H30	H31
<b>創業者の育成</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆まちなか新規出店促進事業 従来の起業家支援資金融資の保証料の助成（初年度分のみ）に加え、まちなかにおいて新たに事業を営む場合には支援を拡充し、保証料全額の1/2を助成。</li> <li>★「リノベーションまちづくり」による創業促進 リノベーションを推進するための構想を策定し（4-3）、まちなかにおける創業を更に促進。</li> </ul>	まちなか新規出店促進事業（H28新規）	構想を策定（H28拡充）	リノベーションによる創業促進 事業者等への金融支援などの施策検討	
<b>第二創業支援</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>★クラウドファンディング活用支援事業（投資型） 地域資源を活用した新事業展開を図る事業者に対し、クラウドファンディングにより資金調達するための費用の一部を助成。</li> <li>★チャレンジ新商品認定事業の拡充 市内の優れた新商品を認定する本事業の拡充を図るため、認定を受けた事業者が更に商品開発等を行う際の費用を助成する制度を創設。</li> </ul>	クラウドファンディング活用支援事業（H28新規）	継続実施	チャレンジ新商品認定事業の拡充（インセンティブとなる補助制度の創設）	
<b>女性等の創業支援</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆シニア、女性起業家支援資金利子補給事業 日本政策金融公庫の支援資金融資に係る利率への助成。</li> <li>◆働く女性の活躍推進事業（創業相談コーナーの設置） 女性の就職を支援する企業合同面談会（4-2）において、創業相談コーナーを設けて、女性の創業を促進。</li> </ul>	シニア、女性起業家支援資金利子補給事業（H27継続）		女性のための就職支援イベントに創業相談コーナーを設置	
<b>ソーシャルビジネス等創業支援</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ソーシャルビジネスの研究 ソーシャルビジネスが必要とされている背景等を庁内の関係部局で研究し、支援策の検討へと繋げる。</li> <li>◆ソーシャルビジネスの創業支援策の検討 生活サポートサービス（介護・福祉・子育て支援等）をはじめとしたソーシャルビジネスの創業を促進するための施策を検討。</li> </ul>		ソーシャルビジネスの研究、支援にかかる課題等の研究	創業支援策の検討	
<b>創業支援事業（創業支援ネットワーク）H27-</b> 国の認定を受けた創業支援事業計画に基づき、各関係機関と連携し、創業に関する窓口相談、創業支援セミナー、金融支援、販路開拓支援などの取組を行う。 市、和歌山商工会議所、日本政策金融公庫和歌山支店、和歌山県信用保証協会、わかやま産業振興財団				

創業前から創業後に至るまでのステージに応じた切れ目のない支援

## 2-2 和歌山の特産品・特性を活かしたコラボレーションの促進



## 2-3 和歌山の魅力を総動員した企業立地の推進

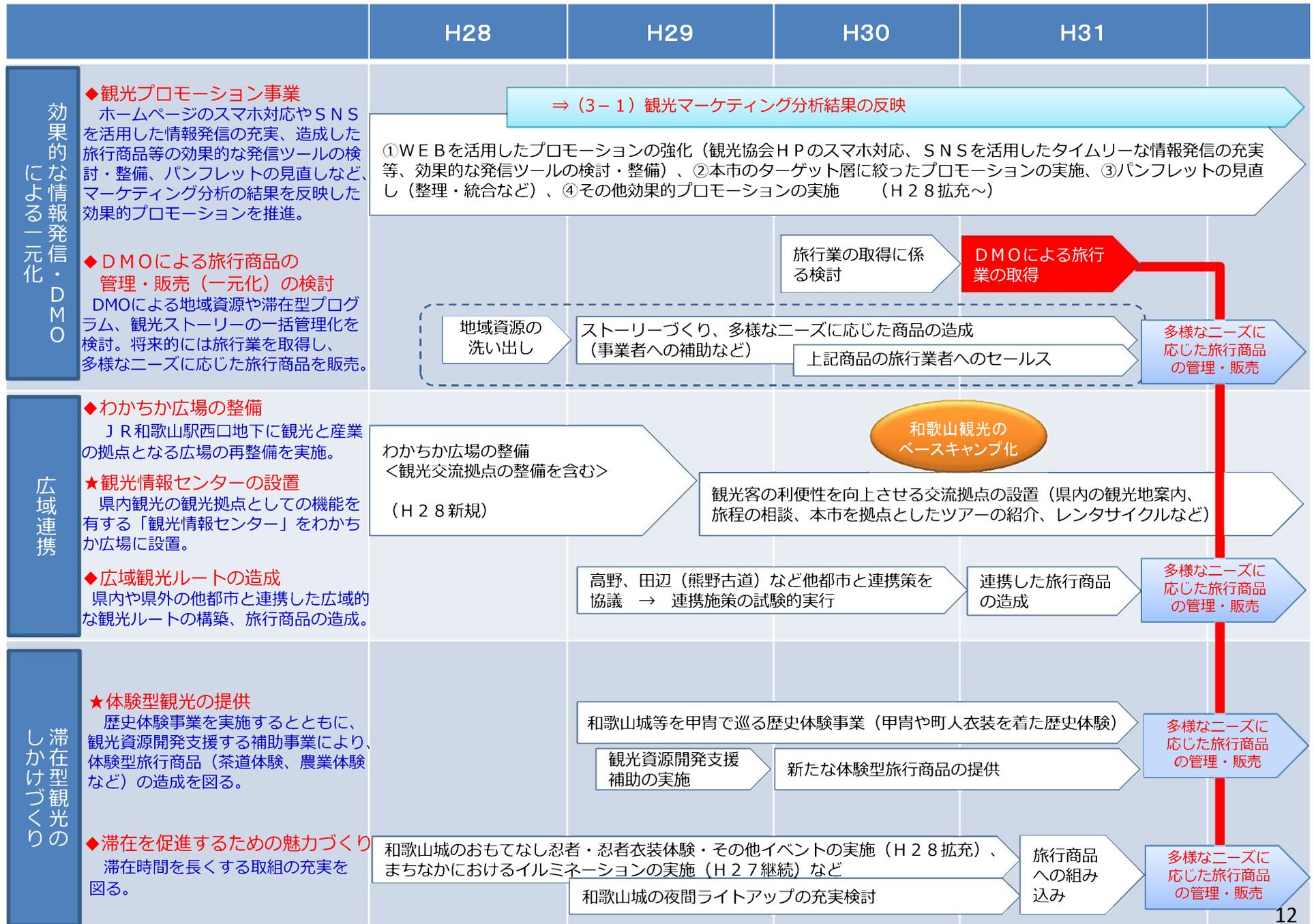


# 3-1 地域資源の再評価等によるブランド力の強化と観光資源の創出

	H28	H29	H30	H31	
<b>基盤づくり</b> DMOなど	★和歌山市版DMO事業 観光協会を法人化し、着地型観光商品の開発や観光地域づくりの事業主体であるDMOを整備。 ◆観光マーケティング分析 各種データから動向分析を実施、効果的なプロモーションへの反映を図る。 ◆ポイントカード事業の検討 観光客の消費動向を把握するため、共通ポイントカードシステムの導入を検討。	設置手続き (H28新規) → 運営開始 (H28.11から)	H29から市職員の派遣開始		
		協会HPデータ分析 (H28新規) → 実態調査 (アンケート調査等)、データ整理、ターゲット設定 ⇒分析結果を(3-2・3-3)プロモーション事業へ適宜反映			消費動向の把握
<b>地域資源の再評価、魅力向上・周知等</b>	★地域資源の発掘、観光資源開発支援、旅行商品の造成 地域資源を洗い出し、ストーリーづくりを経て多様なニーズに応じた旅行商品を造成 (補助事業による造成、DMOによる造成)。 ◆日本遺産への申請・認定 ◆市民の地域資源に対する誇りや愛着の育み周年事業の継続的な実施。 ◆食の魅力向上の検討 ご当地グルメ開発事業の検討。	地域資源の洗い出し → ストーリーづくり、多様なニーズに応じた商品の造成 (事業者への補助など)		旅行商品の旅行者へのセールス	
		日本遺産への申請・認定 (H27継続) 吉宗将軍就任300年事業 (H28新規)	陸奥宗光没後120周年事業 南方熊楠生誕150周年記念事業	天守閣再建60年	紀州藩頼宣公入国400年
<b>観光インフラ・観光資源の整備</b>	◆二次交通の改善 観光客の市内の移動の円滑化を図るため、二次交通の改善案の検討を進める。 ◆観光案内板デザイン統一化の検討 観光地への快適な動線化を図るため、案内表示の色・形等の統一化を検討する。 ◆土産品センター魅力アップの検討 ★和歌山城及び周辺の魅力向上 和歌山城及びその周辺の魅力を高めるための整備を進めるとともに、まちなかの魅力向上に係る取組を実施。 ◆その他の観光資源の魅力向上 本市の観光資源の魅力向上を図るための整備等を実施。 ◆ホテル等の誘致 宿泊施設立地奨励金を活用した高級ホテルの誘致、統合型リゾートの誘致に向けた取組を実施。	現状調査、周遊バス可能性調査等 (H28新規) → 試験的実証運行の検討		本格運行開始の検討	
		案内板統一化検討		随時統一化	
		魅力アップ検討 (民営化等)		リフレッシュオープン	
		H28和歌山城整備計画見直し、H28-29岡公園の整備 (長屋門、観光トイレ等)、H29本丸御殿跡ビュースポット整備、天守閣耐震診断、H29-扇の芝の整備、大奥・能舞台の復元 (構想策定)、H27-まちなかイルミネーション、H28-城下町の歴史を活かしたまちづくりの検討 など			
	H27-31海のサイクリングロードの整備、H28-29雑賀崎灯台周辺整備、H30-加太・友ヶ島整備計画の検討 H27-29和歌の浦まちづくり事業 (計画策定)、H29台場・砲台跡の整備等 (和歌の浦、加太周辺) H28-34中央卸売市場・道の駅整備促進、H28-33四季の郷公園のリニューアル・道の駅整備検討 など				
	宿泊施設立地奨励金制度の創設 (H28新規) → 高級ホテル等の誘致活動の実施				
	統合型リゾート (IR) の誘致に関する検討 (H28新規) → 和歌山型IRの実現への取組				

カラーコンテンツの創出

## 3-2 和歌山観光の効果的プロモーションによる滞在型観光の促進



### 3-3 外国人観光客の誘客拡大

	H28	H29	H30	H31
ターゲットの設定	<p>◆観光マーケティング分析事業 本市への集客が少ない国籍の外国人を対象に、アンケート調査・分析を実施し、新たなターゲットを設定。 また、各種データから動向分析を実施、効果的なプロモーションへの反映を図る。</p>	<p>欧米人へアンケート調査（H28新規）</p> <p>新たにターゲットとする国、年齢層、旅行形態等の設定</p> <p>⇒分析結果をプロモーション事業へ適宜反映</p> <p>協会HPデータ分析（H28新規）</p> <p>実態調査（アンケート等）、データ分析、ターゲット設定</p>		
受入体制の整備	<p>★観光資源開発支援、旅行商品の造成 外国人のニーズを捉えた観光資源の磨き上げ、旅行商品の造成（補助事業による造成、DMOによる造成）。</p> <p>★甲冑で巡る歴史体験事業 外国人の関心が高い歴史体験事業を実施。甲冑や町人衣装などを身に付け、和歌山城等を巡ってもらう。</p>		<p>ニーズを捉えた資源の磨き上げ、ストーリーづくり、多様なニーズに応じた商品の造成（事業者への補助など）</p> <p>上記商品の旅行者へのセールス</p> <p>和歌山城等を甲冑で巡る歴史体験事業（甲冑や町人衣装を着た歴史体験）</p>	
誘客活動の強化	<p>★外国人観光客プロモーション事業 ターゲット層にマッチした情報発信ツールによるプロモーションを実施。また、アジア諸国を中心に放送されているジャパンチャンネルにおいて本市の魅力（観光、食の魅力等）を発信。</p> <p>★姉妹都市等への物産・観光PR事業 物産・観光PRのため、既に交流のある都市に和歌山コーナーを設置し、パンフレットとサンプルを展示。</p> <p>◆クルーズ船誘致事業 国内外の船会社や旅行者へのプロモーション活動、商談会等への参加など、ポートセールスを実施。</p> <p>◆外国人リポーターによる魅力発信 外国人リポーターを起用し、本市の良さを発掘する番組を放送するとともに、SNSを活用した情報発信を実施。</p>	<p>ターゲット別の情報発信ツールの選定を行い、誘客を図る（H28拡充） ＜東南アジア・東アジア市場＞ 海外旅行会社向けのWEB情報発信の実施、ジャパンチャンネルによる魅力発信 ＜欧米市場＞ 個人旅行者に対し、SNS等を活用したWEBサイトによって句でディープな情報を発信する</p> <p>質を落とさない多言語化</p> <p>姉妹都市など和歌山コーナーを設置し、物産・観光PR</p> <p>ポートセールスの実施によるクルーズ船の誘致（H27継続）</p> <p>和歌山市の良さを発掘する番組放送、SNSを活用した情報発信（H28新規）</p>		

## 4-1 和歌山を愛し、暮らし働く人材の育成・確保

		H28	H29	H30	H31
人材確保	<p>★移住定住促進事業 移住定住に関するワンストップ窓口を設置し、和歌山市ならではの魅力を発信することで移住定住を促進。</p> <p>★U I J ターン企業面談会、わかやま就職応援プロジェクト事業の実施 都市部でU I J ターン企業面談会を開催するとともに、市内において企業と学生のマッチングを促進するための交流会等を実施。また、留学生向けのセミナー等も検討。</p> <p>★奨学金返還助成事業 医療、介護、福祉といった専門的職種の人材確保を目的に、奨学金の返還を助成。</p> <p>◆市中小企業勤労者福祉サービスセンターによる支援</p>	ワンストップ窓口設置（H28新規）			
			移住定住促進（大都市で開催される移住フェアへの参加、シティプロモーション動画の配信など、本市の魅力を発信）		
		U I J ターン企業面談会を都市部で開催（H27継続）			
		わかやま就職応援プロジェクト（市内企業とのランチ交流会や市内企業見学会を実施）			
				留学生向け企業セミナー等の検討	
		奨学金返還助成の参画企業・学生等の募集（医療、介護、福祉人材の確保）（H28新規）			
		中小企業の福利厚生を継続的にバックアップ（継続）			
人材育成	<p>★高等教育機関の充実（大学の誘致等） 人材が不足している専門性の高い大学の誘致等に継続的に取り組み、高等教育機関の充実を図る。</p> <p>◆職場体験による人材の確保・育成 県と連携した企業と学生のマッチングの促進、年齢に応じた職場体験やインターンシップによる人材の確保・育成を図る。</p> <p>◆課題解決型インターンシップ等の検討 企業や商店街等が抱える課題に学生が主体的に取り組み解決策を提案する長期インターンシップ等を検討。</p> <p>◆産業人材のスキルアップなどの人材育成策の検討 地域産業のニーズに対応した即戦力人材の育成のための実践的なスキルアップ支援など、新たな人材育成事業を検討。</p>	大学の誘致等の継続的な取り組みによる高等教育機関の充実（H27継続）			
				まちなかに3大学の誘致 H30看護学部、H31教育学部、 H33薬学部 開校予定	
		和歌山を元気にする職場体験事業<中学生の職場体験>（継続） U I J ターンによる1Dayインターンシップ（継続） など			
				新たなインターンシップ、 産業人材の育成事業などの検討	

## 4-2 女性・高齢者など誰もが働きやすい環境づくり

		H28	H29	H30	H31
子育て環境の充実と女性等の働きやすい環境づくり	就職者向けの支援	<p>◆子育てママ再就職支援事業「ママジョブ応援ナビ」 地域子育て支援センターとつどいの広場にパソコンを設置してハローワークの求人情報を提供、スタッフによる子育てと仕事両立に向けた相談等を実施。</p> <p>★働く女性の活躍推進事業（託児所付き合同企業面談会等） 有業率の低い子育て中の女性等を対象に託児所付きの合同企業面談会やセミナーを開催。</p> <p>◆放課後児童健全育成事業の拡充、延長保育、ファミリーサポートセンター事業など子育て支援の実施</p> <p>◆育児支援助成事業 子どもの預かり事業について、小学生以下の子どもを3人以上養育している家庭を対象に就学前の子どもにかかる対象事業の利用料を助成。</p>			
	企業向けの支援	<p>★働く女性の活躍推進事業（ワーク・ライフ・バランスセミナー） 仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）への理解を深め職場環境を支援するためのセミナーを開催。</p> <p>◆男性子育て推進事業 部下の育児や生活に理解を示し応援する上司「育ボス」の育成のため、企業経営者、管理職等を対象にワークショップ等を開催。</p> <p>◆子育て応援職場環境の推進（認定制度の検討） 事業所内保育施設を開設するなど、従業員の働きやすい環境づくりを行い仕事と子育ての両立を支援している企業や団体を和歌山市子育て助け隊（レベル1～3までの設定あり）として認定する制度を検討。</p>			
	新たな働く場の創出	<p>◆ソーシャルビジネスの研究 ソーシャルビジネスが必要とされている背景等を庁内の関係部局で研究し、支援策の検討へと繋げる。</p> <p>◆ソーシャルビジネスの創業支援策の検討 生活サポートサービス（介護・福祉・子育て支援等）をはじめとしたソーシャルビジネスの創業を促進するための施策を検討。</p> <p>◆シルバー人材センターによる高齢者の社会参加支援</p>			
		<p>子育て支援センター1か所、つどいの広場4か所に開設（H27継続）</p> <p>H28新規 → 開催内容の充実</p> <p>放課後児童健全育成事業の拡充（若竹学級の増設）</p> <p>ファミリーサポートセンター、延長保育、病児・病後児保育等の実施（継続）</p> <p>助成対象事業：ファミリーサポートセンター事業、病児・病後児保育事業、一時預かり事業、子育て短期支援事業（H28新規）</p> <p>企業向けワーク・ライフ・バランスセミナーの開催</p> <p>育ボス（部下の育児や生活に理解を示し応援する上司）の育成（H28新規）</p> <p>子育てを応援する職場の認定制度等の検討</p> <p>ソーシャルビジネスの研究、支援にかかる課題等の研究 → 創業支援策の検討</p> <p>高齢者の社会参加や就労を継続的に支援（継続）</p>			

## 4-3 産業を支えるまちづくりの推進

		H28	H29	H30	H31
市全体	<p>◆<b>道路ネットワークの整備</b> 高速道路、都市計画道路等の道路インフラの整備を推進。</p> <p>◆<b>公共交通体系研究事業</b> バス路線の再編や地域バス等の導入について、法定協議会を設置して検討。</p> <p>◆<b>立地適正化計画策定事業</b> 持続可能な多機能ネットワーク型のコンパクトシティを形成するため、立地適正化計画を策定（都市機能誘導区域と居住誘導区域を設定）。</p>	<p>【継続】 ●京奈和自動車道と第二阪和国道の接続を国へ要望 ●和歌山南インターチェンジの整備（～H30年度） ●市内幹線道路（都市計画道路）の整備</p>			
		<p>バス路線の再編や地域バス等の導入検討（H28新規）</p>			
		<p>立地適正化計画策定（H26継続）</p>			
まちなか居住推進・利便性向上 まちなか再生 まちなか魅力向上	<p>★<b>都市再構築戦略事業</b> 持続可能な多極ネットワーク型のコンパクトシティの形成を目指すため、市民会館・市民図書館の移転整備などを推進。</p> <p>★<b>市街地再開発事業</b> 土地の合理的かつ健全な高度利用により賑わいを創出するため、市街地再開発事業を行う事業者に対して補助を実施。</p> <p>◆<b>まちなか新規出店促進事業</b> 和歌山市中小企業融資制度に「まちなか枠」を設け、まちなか枠利用に係る保証料の一部を補助金として交付。</p> <p>★<b>「リノベーションまちづくり」の推進</b> リノベーションを推進するための構想を策定し、まちなかへの都市型産業の集積を図るための事業を推進。</p>	<p>まちの拠点となるエリアに都市機能を整備（H28新規） ＜市民会館・市民図書館の移転・建設、市駅前広場・道路・駐輪場などの整備＞</p>			
		<p>市街地再開発の促進（H27継続）＜北汀丁、市駅前、友田町4丁目＞</p>			
		<p>まちなかでの新規創業を促進（H28新規）</p>			
		<p>構想を策定（H28拡充）                      更なる遊休不動産の活用                      事業者等への金融支援などの施策検討</p>			
		<p>まちなか河岸、まちなかイロドリを開催（H27継続）、まちなか歩行者天国（H28）、まちなかナイトマーケット（H29新規）</p>			
		<p>和歌山城、和歌山公園動物園の魅力の向上（H28拡充）</p>			
	<p>博物館、こども科学館等の魅力向上（H28新規）</p>				

# 前期アクションプランの目標

各戦略テーマの成果指標と目標値を次のとおり設定します。

戦略テーマ	成果指標	現状値 (H27)	目標値 (H31)
1. 既存産業の更なる成長促進  2. 新事業創出と産業間連携等の促進	①製造業の粗付加価値額 ②サービス産業の労働生産性 ③創業件数 ④企業誘致による新規雇用者数 ⑤農業産出額	①5,691億円 (H26) ②402万円/人 (H24) (※全国平均485万円) ③83件 ④51人 (H25) ⑤74.5億円 (H26)	①5,981億円 ②全国平均に近づける (432万円/人) ③272件 (4年累計) ④336人 (4年累計) ⑤74.5億円
3. 観光の稼ぐ力の強化	①年間宿泊客数 ②観光消費額	①83.9万人泊 ②440億円	①101万人泊 ②499億円
4. 産業を支える「ひと」の確保と「まち」の形成	①転入者数 ②高校生の市内就職率 (市高) ③有業率 ④まちなか居住人口の比率	①8,738人 ②87.1% ③52.5 (H24) (※全国平均58.1%) ④8.9%	①9,200人 ②91.3% ③全国平均に近づける (54.5%) ④9.0%

※第5次和歌山市長期総合計画基本計画で設定している指標、及び平成27年度に策定した和歌山市まち・ひと・しごと創生総合戦略で設定した指標を準用しています。